



おがさわら

議会だより

第 143 号



追悼式



叙勲受賞伝達

議案審議	2
一般質問	3
委員会報告	6
追悼・森下一男前村長	7
編集後記	8

7月29日、森下一男前村長が亡くなりました。村議会議員として2期8年、村長として5期18年、この間小笠原村は世界自然遺産に登録され、光ケーブルで内地と繋がり、返還50周年を迎えました。さらにこの2年間はコロナと言う想像を超えた事態が起きました。様々なことがあった18年間、村のリーダーを務めていただきました。生前の多くの功績に感謝を申し上げ、心よりご冥福をお祈りいたします。

清水良一

こんなことが決まりました

令和3年第3回定例会
9月15日、16日

（仮称）沖村職住6号棟新築工事（建築）請負契約の締結（専決処分）

契約の目的 職員住宅整備のため

契約金額 1億2,683万円

契約の相手 杉田建設株式会社

出資法人「小笠原ラム・リキュール（株）」の経営状況

村が出資している「小笠原ラム・リキュール（株）」の、経営状況について毎年報告を受けています。令和2年度は約467万円の純利益が計上されました。この報告の内容は、小笠原村公式サイト、議会事務局「会議録」からご覧いただくことができます。

道路改修工事（宮之浜線）その2請負契約の締結

契約の目的 村道改修のため

契約金額 7,590万円

契約の相手 岡本建設有限会社

令和3年度一般会計補正予算を可決

- ✓ 用地買収 4,495万円
- ✓ 国土強靱化計画策定委託308万円
- ✓ 情報センター空調機器取替工事271万円
- ✓ 高齢者生活支援事業費増額分 181万円
- ✓ 農業振興助成事業費増額分922万円 など

副村長を選任する人事案件に同意

副村長に 金子隆氏を、選任することに同意しました。

教育長を選任する人事案件に同意

教育長に 桐川勲氏を、選任することに同意しました。

意見書の提出

小笠原村議会から、コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書を内閣総理大臣をはじめ各関係大臣に提出することを決定しました。

このほかの議案等の審議結果は、小笠原村ホームページをご覧ください。

一般質問

築館俊一議員



小笠原の将来について

築館議員 返還50周年も過ぎ、これから新たな小笠原の道を考えるとき、新型コロナウイルスが襲い掛かりました。

各都道府県に緊急事態宣言が発出し、小笠原にも自粛が要請されました。不便な生活を余儀なくされることとなりました。

島民の安心安全を守ることを一に、8/24～9/6まで独自の自粛期間でコロナウイルスを島から一掃したところですが、問題の山積している島内経済について、今後小笠原をどの様に導くのかお聞きしたい。

村長 村の発展のため、職員は役に立つ人であるべきである。皆で汗を流し、様々な村政の課題に立ち向かい、笑顔あふれる明るい活気ある村づくりに満進する。

副村長 安心安全でコロナの無い島を目指す。長期滞在者を誘致する。

清水良一議員



航空路と硫黄島について

清水議員 新村長のイメージするこの二つのあるべき未来の姿をお伺いしたい。

村長 村民生活にとって必要であるという前提の下、世界自然遺産地域への影響のない規模を航空路協議会で強く発言していく。硫黄島については戦前の平和な暮らしそして戦争、強制疎開、いまだに帰島できない歴史を様々な人が受け継いでいき、遺骨収集の取り組み、訪島事業の復活、旧島民への配慮の下、訓練基地として国への協力をする。

清水議員 航空路がないことが小笠原らしさを作ってきた。企業の大きな開発もなく、自然が守られ世界自然遺産にもなり、6日に一度の船便であったがために効率の良い仕組みとゆとりのある暮らしが形作られ、コロナ禍においても比較的安全が保たれてきた。航空路については13年前に行ったアンケートを島民の総意としている。今一度アンケートもしくはPIを実施し民意を確認して島民が笑顔になれるビジョンの再構築をお願いしたい。

村長 民意を問う形で構想段階のPIができるよう事業主体の東京都に主張していく。今現在、村が主体的に民意を問うことは考えていない。

清水議員 硫黄島の問題点は民間人が行くための交通機関がないことだと思う。小笠原村の有人島 父島母島硫黄島をヘリコプターでつなぐことは、現在の技術でも可能、住むことが難しいのであればまず誰でも行くことのできる硫黄島を考えてはどうか。

村長 そういう考えを今持つ状況ではない。

安藤重行議員



防災計画と 2050 年カーボンニュートラル 関連について

安藤議員 ①津波時における父島発電所の機能維持②被災時の村民の安心・安全をどう守るのか③改正地球温暖化対策法 / 分散型エネルギーインフラプランの策定事業 / 地域力創造アドバイザー活用の導入④防災給電用 E V 車の導入促進補助の取組

村長／総務課長 ①②母島の再生可能エネルギーの取組み、父島の発電所のブロック塀の強化、高台移転の場所がない。移転財源を都に依頼中。電源車一台 400kw/h（父島全電源 4500kw/h）が東電にある。

環境課長 ③改正法の必要性は研究が重要。村事業全体計画等の見直しが必要になることもある。実行可能な計画が必要か研究し、本制度の仕組みを研究していきたい。④ EV 車の有効性は承知しているが具体的事業実施は未定。

母島保育園の行事食の提供など、諸問題の今後の対応や根本的解決方法について

安藤議員 ①有資格者の園長不在。給食不提供。年齢別保育室がない等の父母の格差が 40 年以上続いているが現状は？②新園に厨房設置され給食の提供及び年齢毎の保育は可能か。③調理師と助手各 1 名で給食は可能。村長の一存で解決できる根本問題では。

村民課長 ① R2 年 8 月～資格所持園長配備。年齢別は施設問題で未整備。父母島で遜色ない保育を工夫。調理職員出張で年に何回か行事食の提供予定②新園での給食提供は今考えていない。年齢事の保育施設として利用可。

村長 ③提案内容を見極め、実施体制、予算、課題、優先順位を総合的に判断していく。

稲垣 勇議員



母島の郵便事業について

稲垣議員 東京島しょ農協の分離独立が決まり、新設される農協において金融事業がなくなるに伴い簡易郵便局事業を村がやらざるを得なくなり、母島支所を改修し今年 4 月から業務が始まり、ATM も導入され島民としては不自由なく利用させてもらっている。

しかしながら母島支所から郵便局へ変身してしまっているという声も聞いている。支所は支所業務、郵便局業務は分離して行うのが宜しいが。

村長 母島の郵便・金融問題として村が関わり、暫定的に郵便事業を受託し、支所内の施設改修・人員確保などの準備をし 4 月から開設した。日本郵便直営の局を設置すべきとも考えた。時機を見て要望したい。

稲垣議員 議会でも以前より日本郵便本社へ直営での要望してきたが、現在は新型コロナウイルスの影響で活動が出来ていない。村として期限を設け、郵便業務から撤退する意思表示をしたらどうか。

村長 日本郵便に対して粘り強く要望活動をして行きたい。母島支所業を中心に管理を行い、職員への過度な負担はないよう今後も支持していく。

一般質問

杉田一男議員



所信について

杉田議員 令和3年度予算執行を確実に実施して未執行事業が生じないように最大限の努力をお願いしたい。令和3年度の予算を残せば、当然のことながら小笠原の経済にも大きく影響すると同時に、翌年度の予算にも影響が及んできます。ですから、この令和3年度の予算実施を滞りなく、ぜひ全力を挙げて取り組んでいただきたいと思います。

村長 コロナ禍によって様々な事業ができなかった部分、島内の状況の中でなかなか契約に至らなかった部分というのがありますが、それ以外の部分はしっかりとそれぞれの所管課で調整をさせて、事業が滞りなく行えるように進めていきたいと思っています。

杉田議員 硫黄島については、滑走路下の遺骨収容を進めていただきたい。どういう形でやるのかという部分というのはすごく難しい部分があると思いますが、ぜひ遺骨収容を進める意思表示を強烈に進めていただきたいと思います。

村長 村としては、まずは国の責任の下しっかりと遺骨収容を行ってもらおう。ただ、おおむね終了の時期がどこかで来ると思います。それは旧島民の方であったり、戦没者の遺族であったり、そういった方々と国がしっかり話し合っただと決めることだと思っていますが、そういう時期が来るまではしっかりと遺骨収容を続けてもらいたいと思っています。

杉田議員 海洋ごみについて、弟島に漁網関係が漂着したと聞いた。弟島のこの漂着物については、3年前に中国船が密漁船として来たときの置き土産だと思っている。関係省庁と管理者が特定された海岸に関しては迅速な撤去作業ができるように、そういう文書なり交わす必要があると思っているが、環境課で、この漂着物についてどういう対応をしていくのか。

環境課長 海岸漂着物の処理についてですが、当該事業の実施主体である東京都の地域計画にのっとり海岸漂着物の処理を進めております。海岸漂着物については、実施主体であります東京都の地域計画が今年度改定を予定しているということでございますので、占有者の扱い等を含め改善点等を洗い出し、より多くの海岸漂着物が円滑に処理される計画改定となるよう要望してまいりたいと思っています。

議長出張報告



出張日	出張先	出張の用務（同行者）
6月29日	小笠原諸島振興開発審議会	会議出席
7月13日	小笠原航空路協議会	会議出席
7月20日	島嶼町村議会定例会・合同研修会	会議出席
	東京都町村会・東京都町村議会議長会合同会議	会議出席

新型コロナウイルス感染症対策

6月の委員会以降の国・東京都・村の対応などについて報告を受けました。

令和4年度小笠原諸島振興開発事業概算要求

小笠原諸島振興開発事業の村が実施する事業にかかる概算要求の内容、金額について、確定額の報告がありました。

小笠原諸島世界自然遺産

関連する主な会議のスケジュール、陸産貝類、オガサワラシジミ、オガサワラカワラヒワの保全状況、グリーンアノールの防除対策、オガサワラオオコウモリの食害対策、愛玩動物の適正な飼養及び管理に関する条例（ペット条例）等について報告、質疑及びがありました。

硫黄島調査特別委員会 9月16日

片股敬昌委員長 杉田一男副委員長

6月定例会以降の硫黄島に関する動きについて報告、質疑がありました。

遺骨収集帰還事業

▶通年実施の滑走路地区の掘削作業、遺骨収集作業等のスケジュールについて報告がありました。遺骨収集は4回実施する予定の一回目が終了しました。

その他の報告

- FCLP空母艦載機離着陸訓練
- 海上自衛隊訓練のHRS訓練、LCAC訓練など

小笠原航空路開設推進特別委員

杉田一男委員長 稲垣 勇副委員長

小笠原航空路協議会

7月13日に開催された小笠原航空路協議会について報告がありました。

- 世界遺産委員会への報告について
- 令和2年度航空路調査結果について
- 令和3年度の航空路調査事項について

～ 追 悼 ～

森下一男村長に最後に会ったのは7月19日広尾病院だった。医師から面会を許され話すことができた。夕方の病室で森下氏はベッドに横たわり「わざわざ出向いてもらい悪いね、後のことは宜しく頼む」と辞任の意向を述べられた。少ない会話の中でも小笠原のことを案じている気持ちは伝わった。

僅かその10日後、訃報が届いた。公私ともに45年近くお世話になった方である。驚きと共に無念である。

森下氏は小笠原村が大変辛く混乱した時期に村長に就任された。悲願の空港設置案は頓挫し、代替案の高速船テクノスーパーライナーも就航することはなかった。行政も議会も村民から信頼を失い、政争による住民間の対立が表面化している最中(さなか)である。だからこそ村政確立以来の理念である「自主・自立の確立」「互助と連帯感の醸成」を確実に進め、村民の融和を図る施策を執られた。振り返れば、おがさわら丸による硫黄島への旧島民の墓参。中学生にも参加してもらい体験型平和教育の実施。この村でのお産が適わなくなったとき、安心して出産できるよう本土での出産を支援する補助制度の整備。最後までこの島で暮らしたい島民のため診療所に老人ホームを併設したこと。昨年はコロナ感染症対策の影響を受け収入が減少した方のために、どの自治体よりも早く緊急生活支援金の受付を開始する等、いつも村民に寄添う判断を下された。

日々の政治活動が実を結んだことも

ある。2011年国や都の支援を受け、他離島に先駆け海底光ケーブルが敷設されインターネット環境は本土並みになった。テレビもPCも携帯電話もストレスなく繋がる。そして世界自然遺産登録効果による観光振興も村の経済を後押ししてくれた。世界自然遺産は小笠原で暮らす子供たちに自信と郷土愛を育んでいる。

2016年新おがさわら丸、新ははじま丸を同時就航させた。速度も居住性も改善され海路は格段に良くなった。2018年国交大臣、東京都知事をはじめ多くの来賓を招いて小笠原返還本土復帰50周年式典を開催。小笠原の生い立ち、歴史、文化を振り返り、それらを担ってきた人々に思いを馳せ「歴史に学び、未来へつなげてゆく」をテーマに式典を成功させた。そして次は「航空路開設の道筋をつける事」と互いに確認しあったが、間に合わなかった。残念である。

森下氏が「身の丈を知り、皆で一歩前へ」と話していたことを思い出す。けして派手な大きな事を語る方ではなかった。しかし着実に物事を進めてゆく方であった。衷心よりご冥福をお祈りする。

さて先の村長選挙で渋谷正昭新村長が誕生した。渋谷氏は副村長として故森下村長を支えてきた実績があり小笠原村の未来を託す最適な人物である。

ご活躍を期待する。

小笠原村議会議長 池田 望

令和3年第4回定例会会議日程表（予定）

月 日	開始時間	会議名	内容
12月 8日（水）	午前10時	本会議	会期の決定、一般質問等
12月 9日（木）	午前 9時	総務委員会	
	午前11時	硫黄島調査特別委員会	
	午前11時半	小笠原航空路開設推進特別委員会	
	午後 2時	令和2年度決算特別委員会	
12月10日（金）	午前 9時	令和2年度決算特別委員会	
	午後 3時	本会議	議案審議、決算採決等

本会議、各委員会は傍聴できます。開会5分前まで傍聴受付を行っています。
テレビ11チャンネル中継放送、Youtubeでライブ配信を行います。ぜひご覧ください。



会議での発言内容など詳しく知りたい時は、会議録をご覧ください。

- 村役場議会事務局
- 地域福祉センター図書室
- 母島支所
- 母島図書室

で閲覧できます。

パソコンやスマートフォンなどでも見ることもできます。

小笠原村公式サイト→議会事務局→会議録で **検 索**

平成26年の本会議、委員会から、会議録検索システムで閲覧・検索ができるようになりました。過去の会議については順次掲載する予定です。

編集後記

長期にわたり小笠原村の顔として頑張ってきた森下村長が、去る7月29日亡くなられました。とても残念なことですが、今、振り返ってみると、これから小笠原村が安定期を迎えようとしていた時期に逝去され、未来の夢、航空路の開設を見ること叶わず大変無念だったことと思います。

皆様もご存じのとおり、その後は渋谷新村長が選挙により選出され、村内コロナウィルス一掃期間の実施により、安心安全を取り戻すことから新村政が始まりました。

金子隆氏を新副村長に迎え、協力し合ってより良い村政運営を期待しています。

築館 俊一

★議会だより編集委員

安藤重行 清水良一
築館 俊一

